

市民と語る会

明日のおおだてへの提言

明日の大館を
築くために

『市民と語る会』実施要領が決まりました。

昨年まで『移動市長室』の名称で開催していたもので、今年は「二十一世紀をみつめて：あなたの夢で、おおだてが飛び立ちます」をテーマに実施します。

市民の声を市政に反映させ、市と市民の連携によって、住みよい「まちづくり」を目指し、人間性豊かな明日の大館を築くためにおおだてに語り合います。

市民のどれもが住んでいてよかつたと思えるまちづくりを進めるためには、市民の皆さんと一緒に考え、一緒になつてつくっていくかなければならないと考えています。未来を担う子供たちのために、今何をなすべきか、将来の大館の姿はどうあるべきか、夢のある提言をお聞かせください。

開催方法が

変わりました

今年の「市民と語る会」は、昨年までと開催の方法が変わりました。昨年までは、公民館等を会場に地区単位で開いていましたが、先に市がまとめた「住環境整備方針策定計画」等をもとに生活に密着したよりきめ細かな提言をしていただくため、町内会を単位（複数町内合同でも結構です）として開催します。

会場は、町内会館など町内の希望する所か市役所のどちらか都合のよい方に設



貴重な提言がたくさん出された移動市長室（平成4年）

定します。

また、開催日程を特に定めないので、九月以降町内の希望する日程を調整のうえ、年度末まで随時開催することになりました。市長は、行政を進めるうえで大切なことは、人の意見をよく聞いて理解することだと考えています。市や地域の活性化を図るため、日ごろ考えているアイデアを市長とひざを交えながら、じっくり語り合ってみてください。

あなたの提言で

大館が変わります

昨年の「移動市長室」では、建設や水道事業への要望の外に、様々な分野にわたって貴重な提言がたくさん寄せられ、市の施策に反映されています。私たちのまち大館をもっとよくなるために、みんな一緒になって知恵をしまりましょう。市の将来を展望した建設的な提言をお待ちしています。

全国公立幼稚園

PTA大会開催

望ましい環境 づくりをめざして

「第三十一回全国国公立幼稚園PTA大会大館大会」が、七月二十九、三十日の両日、全国から国公立幼稚園関係者ら約千二百人が参加し、大館市を会場に開催されました。

「望ましい環境づくりによる幼稚園教育の想像とPTA活動の推進～人間形成の基礎となる育ちをめざして」を大会テーマに、二日間にわたって望ましい幼稚園教育はどうあるべきか熱心に研究討議されました。大会初日の役員会、理事会等



実践を通じた事例を紹介した発表者

に続き、二日目は総会のあと研究協議、記念講演などが行われ、研究協議では「会員の意識向上をめざしたPTA活動」、幼児の望ましい成長を願う家庭の環境づくりと役割、「幼稚園教育への理解と充実を図る親と教師の連携」と題した事例発表とそれに対する質疑応答、指導助言がなされました。

幼稚園と家庭の 連携が大切

事例発表では、ともすれば母親中心の活動になりがちなPTA活動に父親が参加することにより望ましい親子関係の確立が大切なこと。

週五日制による休日の園外活動において、自然とのふれあいが大切であり、地域の福祉活動への参加などを通じた人間形成の基礎づくりが必要なこと。

幼児期教育においては子供の体験を通して自主性、創造性、協調性を育むことが大事なこと。

また、親と教師の連携による子供の成長への援助が重要など、それぞれ実践活動を通しての提言がなされました。